



城北小だより

12月号

令和6年11月29日
さいたま市立城北小学校
TEL 048-757-5391
児童数694名

◇学校教育目標◇

「考える子 思いやりのある子 がんばりぬく子」

子どもたちが生き生きと活動できる学校へ

校長 中村 篤

11月1日から19日の間の7日間、さいたま市小・中合同音楽会がさいたま市文化センターで行われました。本校からは校内の選考会を経て、5年1組の児童が城北小代表として11月6日の会に参加しました。当日は市内12校の小学校が参加し、どの学校もすばらしい演奏を披露してくれました。5年1組はトリをつとめ、ひいき目なしに見ても個人的には参加校中一番きれいな歌声とハーモニーだったと思います。よく頑張りました。

また、11月16日に全校音楽会を実施しました。当日はたくさんの保護者の方に参観いただきまして、ありがとうございました。子どもたちはこの日のために、教職員の熱心な指導の下、連日練習を重ねてきました。

1年生は「大きなかぶ」という物語をかわいい歌と寸劇で元気いっぱい表現してくれました。2年生は鍵盤ハーモニカの演奏と元気な歌声で、本当に森を探検しているような楽しい気分させてくれました。3年生は初めて学習したリコーダーの演奏と元気な歌を披露してくれました。とてもすてきな音色と歌声が印象的でした。4年生はリコーダーの合奏と楽しい歌を披露してくれました。男女ともに高音の声がよく出ていてとてもきれいでした。5年生の合唱ではトップバッターという緊張の中、はじめの音からしっかりと声が出ていて圧倒されました。ソプラノとアルトのハーモニーが美しかったです。6年生の「ルパン三世のテーマ」の合奏では、一人ひとりの楽器がそれぞれきれいな音色を奏で、難しい曲を全員で作ることができました。合唱もさすがは6年生と言えるくらい、とてもすてきでした。音楽会が終わった後、子どもたちからは「緊張した」「楽しかった」「頑張った」という言葉がたくさん聞かれました。子どもたちの成長を感じることもできるすばらしい音楽会でした。

11月20日(水)には岩槻区の親善バスケットボール大会が実施され、6年生の1クラスが河合小会場で河合小学校・西原小学校と、2クラスが本校で西原小学校と交流試合を行いました。どのチームも最後まで気が抜けない試合が繰り広げられました。どんなに点差をつけられても最後まであきらめず、全力で試合に臨む姿に感動しました。

すでにご案内のとおり、さいたま市立小・中学校では令和7年度の年間授業日数が205日から202日となります。これまで学校の教育活動に余裕を持たせるため、国の定めた標準時間時数を大きく上回った授業時数を確保してきました。来年度以降は、その余剰時間に頼るのではなく、ICTを効果的に活用しながら教育課程のカリキュラムマネジメントを充実させることにより、教育活動の量より質の向上に努めてまいります。カリキュラムマネジメントにより生み出された時間については、「一人ひとりの子どもと向き合う時間」や「教師同士の学び合いの時間」などに活用していきます。本校におきましても、これまで以上に子どもたちが学習や学校行事等に生き生きと取り組めるよう努めてまいります。引き続き地域や保護者の皆様のご理解・ご支援の程、よろしく願いいたします。

◆◆ さいたま市ネット安心相談をご利用ください◆◆

インターネットやSNS上で悪口を言われたなどの悩みを相談できる窓口ができました。ひとりで悩まず、相談してください。

○相談内容・・・インターネット上で悪口を言われた等の悩みなど

○相談日・・・月曜日～金曜日 ※祝・休日、及び年末年始を除く

○相談手段・・・メールフォームでの相談、または電話による相談(電話：18時～20時)

詳細につきましては、下記のさいたま市Webページをご覧ください。

<https://www.city.saitama.lg.jp/006/010/007/001/p116314.html>